

2019年度第2四半期  
決算説明資料

2019年11月6日

旭化成株式会社

## 第2四半期決算発表のポイント

### ➤ 上期実績(営業利益)

従来予想(8月公表) 945億円を上回り、1,017億円を計上

◆「マテリアル」は従来予想並み。

◆「住宅」「ヘルスケア」は、利益が上期にシフトしたことにより、従来予想を上回った。

### ➤ 通期予想(営業利益)

当初予想(5月公表)より120億円下方修正し、1,930億円を計画

◆「マテリアル」を下方修正。上期より続く市場環境の急激な回復はないと想定。

●パフォーマンスプロダクツ: 繊維、エンジニアリング樹脂、合成ゴム等の主要製品における、中国経済の低迷や自動車関連市場の鈍化等の影響。

●スペシャルティソリューション: リチウムイオン電池(LIB)用セパレータにつき、韓国ESSで火災の再発があったことや、車載向けで新規案件立上り時期の計画見直し等を反映し、当初予想より増加率を見直し。

◆「住宅」「ヘルスケア」は当初予想通り。「ヘルスケア」は、下期への固定費発生のおずれ込みや、一部販売の上期への前倒しの影響により、下期にかけて減益となるが、通期では当初予想通り。

# 目次

## 1. 2019年度上期実績

P5	主要決算数値
P6	連結損益計算書
P7	連結貸借対照表
P8	連結キャッシュ・フロー計算書
P9	セグメント別売上高・営業利益 増減内訳

## 2. 2019年度業績予想

P11	当期の業績予想
P12	セグメント別売上高・営業利益 予想

## 3. 参考資料

P14	事業別海外売上高
P15～16	事業別売上高・営業利益 増減内訳
P17～18	事業別売上高・営業利益予想
P19	事業別設備投資額、 減価償却費、研究開発費
P20	設備投資件名
P21～31	セグメント別概況
P32	特別損益
P33～35	セグメント別四半期 売上高・営業利益推移
P36	開示区分の変更について

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の連結業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。  
当該予想と実際の業績の間には、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。



# 1. 2019年度上期実績

# 主要決算数値

(億円)

	18年度上期	19年度上期		対前年同期 (b-a)		対従来予想 (b-c)	
	a	実績 b	従来予想*1 c	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	10,415	10,686	10,710	272	2.6%	-24	-0.2%
営業利益	1,043	1,017	945	-26	-2.5%	72	7.6%
経常利益	1,103	1,053	980	-50	-4.5%	73	7.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	789	779	700	-11	-1.3%	79	11.2%

## <前提>

国産ナフサ価格 (円/kl)	51,100	42,800	43,200	-8,300	-400
相場平均為替レート (円/USドル)	110	109	110	-2	-1
(円/ユーロ)	130	121	122	-8	-0

1株当たり当期純利益率 (EPS) (円)	56.53	56.03
1株当たり配当金 (円)	17	18

\*1 2019年8月時点の予想

# 連結損益計算書

(億円)

	18年度上期		19年度上期	
		売上高比率		売上高比率
売上高	10,415	100.0%	10,686	100.0%
売上原価	7,050	67.7%	7,226	67.6%
売上総利益	3,365	32.3%	3,460	32.4%
販管費	2,322	22.3%	2,443	22.9%
営業利益	1,043	10.0%	1,017	9.5%
営業外損益	60		36	
(内、金融収支)	(26)		(25)	
(内、持分法投資損益)	(67)		(46)	
(内、為替差損益)	(-14)		(-19)	
経常利益	1,103	10.6%	1,053	9.9%
特別損益	49		55	
税前利益	1,151	11.1%	1,108	10.4%
法人税等	-351		-320	
非支配株主に帰属する 四半期純利益	-11		-9	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	789	7.6%	779	7.3%

増減額	増減率
272	2.6%
177	2.5%
95	2.8%
121	5.2%
-26	-2.5%
-24	
(-1)	
(-21)	
(-5)	
-50	-4.5%
6	
-43	-3.8%
31	
2	
-11	-1.3%

# 連結貸借対照表

(億円)

	19/3月末	19/9月末	増減		19/3月末	19/9月末	増減
流動資産	10,514	10,417	-97	負債	11,725	11,746	21
現金及び預金	1,939	1,866	-72	流動負債	6,819	6,497	-321
受取手形及び売掛金	3,507	3,224	-283	固定負債	4,906	5,249	343
棚卸資産	4,273	4,487	213	純資産	14,027	14,160	133
その他	794	839	45	株主資本	12,567	13,017	449
固定資産	15,238	15,490	252	資本金	1,034	1,034	-
有形固定資産	6,214	6,495	281	資本剰余金	797	797	-0
無形固定資産	5,300	5,448	148	利益剰余金	10,776	11,325	549
投資その他の資産	3,725	3,547	-178	自己株式	-39	-139	-99
				その他の包括利益累計額	1,247	932	-315
				非支配株主持分	212	211	-1
資産合計	25,752	25,907	154	負債純資産合計	25,752	25,907	154

のれん残高	3,199	3,277	78
有利子負債*1	4,245	4,612	367
D/Eレシオ	0.31	0.33	0.02

\*1 リース債務除く

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	18年度上期	19年度上期
営業活動によるキャッシュ・フロー①	737	778
投資活動によるキャッシュ・フロー②	-1,191	-738
フリー・キャッシュ・フロー③(①+②)	-454	40
財務活動によるキャッシュ・フロー④	612	48
現金及び現金同等物に係る換算差額⑤	35	-39
現金及び現金同等物の増減額⑥(③+④+⑤)	194	49

現金及び現金同等物の期首残高⑦	1,486	1,805
連結の範囲の変更に伴う増加額⑧	8	1
現金及び現金同等物の四半期末残高(⑥+⑦+⑧)	1,688	1,855



## セグメント別売上高・営業利益増減内訳

(億円)

		18年度上期	19年度上期	増減額	増減率	内訳			
						数量差	売値差	うち為替因	その他差
マテリアル*1	売上高	5,781	5,602	-179	-3.1%	-274	-175	-34	270
	営業利益	721	569	-153	-21.2%	-71			93
住宅*2	売上高	2,987	3,334	348	11.6%	303	35	—	10
	営業利益	260	327	67	25.6%	55			-23
ヘルスケア	売上高	1,545	1,676	131	8.5%	112	5	-3	14
	営業利益	220	259	39	17.7%	58			-24
その他	売上高	102	74	-28	-27.6%	-28	—	—	—
	営業利益	12	11	-2	-12.7%	3			-4
消去又は全社	営業損失	-171	-149	22	-13.1%	—	—	—	22
合計	売上高	10,415	10,686	272	2.6%	113	-135	-36	294
	営業利益	1,043	1,017	-26	-2.5%	45			64

\*1 2018年度第3四半期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「マテリアル」セグメントに含めて開示している。

\*2 2018年度第4四半期より、2018年11月30日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Erickson Framing Operations LLC及びその連結子会社の業績を「住宅」セグメントに含めて開示している。



## 2. 2019年度業績予想

# 当期の業績予想

(億円)

	18年度			19年度			増減額	増減率	19年度 当初予想*1	増減額
	上期	下期	計 a	上期	下期 予想	計 b				
売上高	10,415	11,289	21,704	10,686	11,524	22,210	506	2.3%	22,680	-470
営業利益	1,043	1,053	2,096	1,017	913	1,930	-166	-7.9%	2,050	-120
経常利益	1,103	1,097	2,200	1,053	942	1,995	-205	-9.3%	2,140	-145
親会社株主に帰属する 当期純利益	789	686	1,475	779	651	1,430	-45	-3.1%	1,475	-45

## &lt;前提&gt;

国産ナフサ価格 (円/kl)	51,100	47,700	49,400	42,800	41,000	41,900	-7,500	47,000	-5,100
相場平均為替レート (円/USドル)	110	112	111	109	110	109	-2	110	-1
(円/ユーロ)	130	127	128	121	120	121	-8	125	-4

1株当たり当期純利益 (EPS) (円)	105.66	102.90
1株当たり配当金 (円)	34	36 (予想)
配当性向 (%)	32.2	35.0

\*1 2019年5月時点の予想

## セグメント別売上高・営業利益予想

<売上高> (億円)

	18年度			19年度			増減額 b-a	増減率	19年度当初予想*1			増減額(対当初予想)		
	上期	下期	計 a	上期	下期 予想	計 b			上期	下期	計 c	上期	下期	計 b-c
マテリアル*2	5,781	5,981	11,762	5,602	5,788	11,390	-372	-3.2%	5,880	6,090	11,970	-278	-302	-580
住宅*3	2,987	3,611	6,598	3,334	3,936	7,270	672	10.2%	3,300	3,970	7,270	34	-34	-
ヘルスケア	1,545	1,617	3,162	1,676	1,714	3,390	228	7.2%	1,620	1,650	3,270	56	64	120
その他	102	81	183	74	86	160	-23	-12.4%	80	90	170	-6	-4	-10
合計	10,415	11,289	21,704	10,686	11,524	22,210	506	2.3%	10,880	11,800	22,680	-194	-276	-470

<営業利益> (億円)

	18年度			19年度			増減額 b-a	増減率	19年度当初予想*1			増減額(対当初予想)		
	上期	下期	計 a	上期	下期 予想	計 b			上期	下期	計 c	上期	下期	計 b-c
マテリアル*2	721	574	1,296	569	501	1,070	-226	-17.4%	610	600	1,210	-41	-99	-140
住宅*3	260	421	682	327	403	730	48	7.1%	295	430	725	32	-27	5
ヘルスケア	220	198	418	259	161	420	2	0.4%	220	195	415	39	-34	5
その他	12	12	24	11	9	20	-4	-17.0%	10	10	20	1	-1	-
消去又は全社	-171	-153	-324	-149	-161	-310	14	-	-160	-160	-320	11	-1	10
合計	1,043	1,053	2,096	1,017	913	1,930	-166	-7.9%	975	1,075	2,050	42	-162	-120

\*1 2019年5月時点の予想

\*2 2018年度第3四半期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「マテリアル」セグメントに含めて開示している。

\*3 2018年度第4四半期より、2018年11月30日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Erickson Framing Operations LLC及びその連結子会社の業績を「住宅」セグメントに含めて開示している。



## 3. 参考資料

# 事業別海外売上高\*1

(億円)

	18年度上期			19年度上期			増減	
	売上高	海外売上高		売上高	海外売上高		海外売上高	
		金額	比率		金額	比率	金額	伸び率
基盤マテリアル	2,055	909	44.2%	1,726	805	46.7%	-103	-11.4%
パフォーマンスプロダクツ*2	2,142	1,117	52.1%	2,255	1,267	56.2%	151	13.5%
スペシャルティソリューション	1,582	1,026	64.8%	1,580	1,022	64.7%	-3	-0.3%
住宅*3	2,718	—	—	3,049	97	3.2%	97	—
建材	269	1	0.3%	286	0	0.0%	-1	-90.8%
医薬・医療	684	229	33.4%	701	230	32.8%	1	0.6%
クリティカルケア	860	851	99.0%	975	963	98.8%	111	13.1%
その他	104	16	15.6%	115	10	8.4%	-7	-40.6%
合 計	10,415	4,148	39.8%	10,686	4,395	41.1%	247	6.0%

アジア	/	2,459	23.6%	/	2,281	21.3%	-178	-7.2%
(うち、中国)		1,088	10.5%		999	9.3%	-90	-8.2%
米州		1,121	10.8%		1,470	13.8%	349	31.1%
欧州		473	4.5%		545	5.1%	72	15.2%
その他海外		95	0.9%		99	0.9%	4	4.2%

&lt;参考&gt;

住宅・建材を除いた売上高                      7,428              4,147              55.8%              7,352              4,297              58.5%

\*1 2019年度より、マテリアルセグメントの事業別の開示区分を変更している。詳細は、P36の「開示区分の変更について」を参照。

\*2 2018年度第3四半期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「パフォーマンスプロダクツ」事業に含めて開示している。

\*3 2018年度第4四半期より、2018年11月30日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Erickson Framing Operations LLC及びその連結子会社の業績を「住宅」事業に含めて開示している。

## 事業別売上高・営業利益\*1増減内訳(1)

(億円)

		18年度上期	19年度上期	増減額	増減率	内訳			
						数量差	売値差	うち為替因	その他差
基盤マテリアル	売上高	2,055	1,726	-329	-16.0%	-136	-147	-5	-46
	営業利益	328	201	-127	-38.7%	-23			43
パフォーマンス プロダクツ*2	売上高	2,142	2,255	113	5.3%	-112	-17	-12	242
	営業利益	227	207	-21	-9.0%	-26			23
スペシャルティ ソリューション	売上高	1,582	1,580	-2	-0.1%	-25	-12	-16	35
	営業利益	189	149	-40	-21.0%	-21			-7
マテリアル共通	売上高	2	41	39	—	—	—	—	39
	営業利益	-23	12	35	—	—			35
住宅*3	売上高	2,718	3,049	331	12.2%	289	32	—	10
	営業利益	243	301	58	23.9%	51			-25
建材	売上高	269	286	17	6.3%	14	3	—	—
	営業利益	19	27	9	47.5%	4			2

\*1 2019年度より、マテリアルセグメントの事業別の開示区分を変更している。詳細は、P36の「開示区分の変更について」を参照。尚、セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

\*2 2018年度第3四半期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「パフォーマンスプロダクツ」事業に含めて開示している。

\*3 2018年度第4四半期より、2018年11月30日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Erickson Framing Operations LLC及びその連結子会社の業績を「住宅」事業に含めて開示している。

# 事業別売上高・営業利益\*1増減内訳(2)

(億円)

		18年度上期	19年度上期	増減額	増減率	内訳			
						数量差	売値差	うち為替因	その他差
医薬・医療	売上高	684	701	17	2.5%	30	-2	-0	-11
	営業利益	106	140	33	31.4%	18			18
クリティカルケア	売上高	860	975	114	13.3%	83	7	-3	24
	営業利益	114	119	6	4.9%	40			-42
その他	売上高	102	74	-28	-27.6%	-28	-	-	-
	営業利益	12	11	-2	-12.7%	3			-4
全社又は消去	営業損失	-172	-150	22	-	-	-	-	22
合計	売上高	10,415	10,686	272	2.6%	113	-135	-36	294
	営業利益	1,043	1,017	-26	-2.5%	45			64

\*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。



# 事業別売上高\*1予想

(億円)

	18年度			19年度			増減額 b-a	増減率	19年度当初予想*2			増減額(対当初予想)		
	上期	下期	計	上期	下期 予想	計			上期	下期	計	上期	下期	計
			a			b					c			b-c
基盤マテリアル	2,055	1,942	3,997	1,726	1,744	3,470	-527	-13.2%	1,730	1,780	3,510	-4	-36	-40
パフォーマンス プロダクツ*3	2,142	2,429	4,571	2,255	2,355	4,610	39	0.8%	2,450	2,540	4,990	-195	-185	-380
スペシャルティ ソリューション	1,582	1,627	3,208	1,580	1,710	3,290	82	2.5%	1,690	1,790	3,480	-111	-79	-190
マテリアル共通	2	-17	-15	41	-21	20	35	-	10	-20	-10	31	-1	30
住宅*4	2,718	3,329	6,047	3,049	3,651	6,700	653	10.8%	3,020	3,680	6,700	29	-29	-
建材	269	282	551	286	284	570	19	3.5%	280	290	570	6	-6	-
医薬・医療	684	671	1,355	701	679	1,380	25	1.8%	700	680	1,380	1	-1	-
クリティカルケア	860	946	1,807	975	1,035	2,010	203	11.3%	920	970	1,890	55	65	120
その他	102	81	183	74	86	160	-23	-12.4%	80	90	170	-6	-4	-10
合計	10,415	11,289	21,704	10,686	11,524	22,210	506	2.3%	10,880	11,800	22,680	-194	-276	-470

\*1 2019年度より、マテリアルセグメントの事業別の開示区分を変更している。詳細は、P36の「開示区分の変更について」を参照。

\*2 2019年5月時点の予想

\*3 2018年度第3四半期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「パフォーマンスプロダクツ」事業に含めて開示している。

\*4 2018年度第4四半期より、2018年11月30日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Erickson Framing Operations LLC及びその連結子会社の業績を「住宅」事業に含めて開示している。

# 事業別営業利益\*1予想

(億円)

	18年度			19年度			増減額 b-a	増減率	19年度当初予想*2			増減額(対当初予想)		
	上期	下期	計 a	上期	下期 予想	計 b			上期	下期	計 c	上期	下期	計 b-c
基盤マテリアル	328	203	531	201	134	335	-196	-36.9%	200	165	365	1	-31	-30
パフォーマンス プロダクツ*3	227	246	474	207	208	415	-59	-12.4%	240	245	485	-33	-37	-70
スペシャルティ ソリューション	189	141	330	149	156	305	-25	-7.5%	165	190	355	-16	-34	-50
マテリアル共通	-23	-16	-39	12	3	15	54	-	5	0	5	7	3	10
住宅*4	243	392	635	301	379	680	45	7.1%	275	405	680	26	-26	-
建材	19	29	47	27	23	50	3	6.2%	20	25	45	7	-2	5
医薬・医療	106	78	184	140	25	165	-19	-10.5%	105	55	160	35	-30	5
クリティカルケア	114	120	234	119	136	255	21	9.0%	115	140	255	4	-4	-
その他	12	12	24	11	9	20	-4	-17.0%	10	10	20	1	-1	-
消去又は全社	-172	-152	-324	-150	-160	-310	14	-	-160	-160	-320	10	-	10
合計	1,043	1,053	2,096	1,017	913	1,930	-166	-7.9%	975	1,075	2,050	42	-162	-120

\*1 2019年度より、マテリアルセグメントの事業別の開示区分を変更している。詳細は、P36の「開示区分の変更について」を参照。尚、セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

\*2 2019年5月時点の予想

\*3 2018年度第3四半期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「パフォーマンスプロダクツ」事業に含めて開示している。

\*4 2018年度第4四半期より、2018年11月30日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Erickson Framing Operations LLC及びその連結子会社の業績を「住宅」事業に含めて開示している。

# 事業別設備投資額、減価償却費、研究開発費\*1

(億円)

	設備投資額			減価償却費*2			研究開発費		
	18年度	19/上	19年度 予想	18年度	19/上	19年度 予想	18年度	19/上	19年度 予想
基盤マテリアル	180	117		116	63		23	12	
パフォーマンスプロダクツ*3	316	222		181	107		123	66	
スペシャルティソリューション	370	198		207	112		192	99	
マテリアル共通	0	0		0	0		0	1	
住宅*4	149	69		70	39		29	15	
建材	27	17		21	11		9	3	
医薬・医療	81	70		57	30		219	94	
クリティカルケア	93	20		123	60		153	59	
その他	16	14		14	7		1	0	
消去又は全社	130	44		56	29		151	71	
合 計	1,362	771	1,600	846	459	960	901	421	960

&lt;参考&gt;

のれん償却額 195 108

\*1 2019年度より、マテリアルセグメントの事業別の開示区分を変更している。詳細は、P36の「開示区分の変更について」を参照。

\*2 有形固定資産、無形固定資産(除く、のれん)の償却額を合算した金額で開示している。

\*3 2018年度第3四半期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「パフォーマンスプロダクツ」事業に含めて開示している。

\*4 2018年度第4四半期より、2018年11月30日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Erickson Framing Operations LLC及びその連結子会社の業績を「住宅」事業に含めて開示している。

# 設備投資件名

## <19年度上期完工件名>

- ・人工皮革「ラムース」の生産設備増設(～19年度上期、約300万㎡／年、宮崎県延岡市)
- ・ウイルス除去フィルター「プラノバ」の紡糸工場新設による中空糸生産能力増強(約40,000㎡／年、宮崎県延岡市)

## <19年度上期末時点 工事中件名>

- ・リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア」の生産能力増強(～19年度下期、約2億㎡／年、滋賀県守山市)
- ・リチウムイオン二次電池用セパレータ「セルガード」の生産能力増強(～20年度、約1億5,000万㎡／年、米国ノースカロライナ州) 及び「ハイポア」の生産能力増強(～20年度上期、約9,000万㎡／年、滋賀県守山市)
  - ・ナイロン66繊維「レオナ」の生産設備増設(～20年度上期、約5,000トン／年、宮崎県延岡市)
- ・水力発電所改修(～21年10月、宮崎県西臼杵郡)

○:投資額30億円以上

# マテリアルセグメント(1)

(億円)

	売上高*1			
	18年度上期	19年度上期	増減額	増減率
マテリアルセグメント	5,781	5,602	-179	-3.1%
基盤マテリアル	2,055	1,726	-329	-16.0%
パフォーマンスプロダクツ*2	2,142	2,255	113	5.3%
スペシャルティソリューション	1,582	1,580	-2	-0.1%
マテリアル共通	2	41	39	—

	営業利益*1			
	18年度上期	19年度上期	増減額	増減率
マテリアルセグメント	721	569	-153	-21.2%
基盤マテリアル	328	201	-127	-38.7%
パフォーマンスプロダクツ*2	227	207	-21	-9.0%
スペシャルティソリューション	189	149	-40	-21.0%
マテリアル共通	-23	12	35	—

## ＜基盤マテリアル事業＞

### 営業利益:減益

- (一) ナフサクラッカーの臨時修繕および誘導品の定期修理による販売数量減少、固定費増加
- (一) アクリロニトリルを中心とした各製品の取引条件悪化

\*1 2019年度より、マテリアルセグメントの事業別の開示区分を変更している。詳細は、P36の「開示区分の変更について」を参照。尚、セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

\*2 2018年度第3四半期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「パフォーマンスプロダクツ」事業に含めて開示している。

## マテリアルセグメント(2)

### <パフォーマンスプロダクツ事業>

#### 営業利益:減益

- (+) Sage連結
- (-) 各繊維製品の販売数量減少
- (-) 合成ゴムの操業度差および固定費増加

#### トピックス

- ・ポリアセタール樹脂「テナック-C Z4520」の中国におけるグリーン材料認定取得を発表。(5月)
- ・人工皮革「ラムース」の生産能力増強決定を発表。(7月)

### <スペシャルティソリューション事業>

#### 営業利益:減益

- (-) 韓国におけるESS火災の影響によるLIB用セパレータ「セルガード」の販売数量減少
- (-) 電子部品のスマートフォン関連および中国市場の減速による販売数量減少
- (-) イオン交換膜の中国向け販売数量減少

# 住宅セグメント(1)

(億円)

	売上高			
	18年度上期	19年度上期	増減額	増減率
住宅セグメント	2,987	3,334	348	11.6%
住宅事業	2,718	3,049	331	12.2%
建築請負部門 (旭化成ホームズ)	1,755	1,973	218	12.4%
不動産部門 (旭化成不動産レジデンス)	681	643	-38	-5.5%
リフォーム部門 (旭化成リフォーム)	272	320	48	17.5%
その他住宅 周辺事業等*1	10	113	103	—
建材事業	269	286	17	6.3%

	営業利益*2			
	18年度上期	19年度上期	増減額	増減率
住宅セグメント	260	327	67	25.6%
住宅事業	243	301	58	23.9%
建築請負部門 (旭化成ホームズ)	138	188	50	36.0%
不動産部門 (旭化成不動産レジデンス)	71	66	-5	-7.1%
リフォーム部門 (旭化成リフォーム)	25	39	14	54.4%
その他住宅 周辺事業等*1	8	8	-0	-4.0%
建材事業	19	27	9	47.5%

## 営業利益:増益

- (+) 建築請負部門における引渡棟数増加
- (+) 物件の大型化などによる平均単価上昇
- (-) 住宅事業における業務委託費等の固定費増加

## 建築請負部門の受注状況

- ・集合住宅の受注が堅調に推移したが、戸建住宅の受注が減少し、前年比3.9%の減少となった。

## トピックス

- ・要介護期向けサービス付き高齢者向け住宅「Village(ヴィラージュ)リーシュ」シリーズの立ち上げを発表。(4月) 第1号となる「Villageリーシュ上石神井」を開業。(10月)
- ・フェノールフォーム断熱材「ネオマフォーム」などの断熱材製品が、環境負荷低減への貢献を評価され「第18回GSC賞 環境大臣賞」を受賞。(6月)
- ・事業運営を100%再生可能エネルギーで行うことを目標とする国際的イニシアチブ「RE100」に加盟。(9月)

\*1 2018年度第4四半期より、2018年11月30日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Erickson Framing Operations LLC及びその連結子会社の業績を連結している。

\*2 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

# 住宅セグメント(2) 売上高、受注高の状況

(単位:億円、( )内は対前年同期比)

		請負受注高	建築請負 部門売上高*1	不動産部門売上高*1				リフォーム 部門売上高	他*2	連結計	受注残
				分譲	賃貸	他	合計				
15	上期	2,173 (-0.2%)	1,838 (-2.2%)	104	335	17	456	278	9	2,580 (0.8%)	5,546
	下期	1,831 (-12.0%)	2,277 (5.3%)	277	390	18	684	281	7	3,250 (9.9%)	5,131
	通期	4,004 (-5.9%)	4,115 (1.8%)	381	725	35	1,141	559	16	5,830 (5.7%)	
16	上期	2,066 (-4.9%)	1,835 (-0.1%)	118	412	18	548	270	-5	2,648 (2.6%)	5,388
	下期	1,943 (6.1%)	2,208 (-3.1%)	95	435	16	546	291	8	3,053 (-6.1%)	5,158
	通期	4,009 (0.1%)	4,043 (-1.8%)	213	847	34	1,094	561	4	5,702 (-2.2%)	
17	上期	1,931 (-6.5%)	1,827 (-0.4%)	120	453	16	590	268	11	2,696 (1.8%)	5,289
	下期	2,125 (9.4%)	2,241 (1.5%)	147	478	25	651	284	11	3,187 (4.4%)	5,209
	通期	4,056 (1.2%)	4,068 (0.6%)	268	932	42	1,241	552	22	5,883 (3.2%)	
18	上期	2,101 (8.8%)	1,755 (-4.0%)	168	497	16	681	272	10	2,718 (0.8%)	5,578
	下期	2,415 (13.6%)	2,282 (1.8%)	132	521	21	674	312	61	3,329 (4.5%)	5,750
	通期	4,516 (11.3%)	4,037 (-0.8%)	299	1,018	37	1,354	584	71	6,047 (2.8%)	
19	上期	2,019 (-3.9%)	1,973 (12.4%)	76	544	23	643	320	113	3,049 (12.2%)	5,890
	下期予	2,321 (-3.9%)	2,327 (2.0%)	299	571	42	912	315	97	3,651 (9.7%)	5,983
	通期見通し	4,340 (-3.9%)	4,300 (6.5%)	375	1,115	65	1,555	635	210	6,700 (10.8%)	

\*1 2015年度下期より「建築請負部門」に算入されていた旭化成ホームズの賃貸管理事業を「不動産部門」に移管し、移管後の数値で記載している。

\*2 2018年度第4四半期より、2018年11月30日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Erickson Framing Operations LLC及びその連結子会社の業績を連結している。



## 住宅セグメント(3) 用途別売上高、受注高の状況①

2019年度上期 用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄: 前年同期比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸 建 系	低層	1,093	7.8%	3,280	2.8%	1,048	-8.2%	3,195	-9.3%
	中層	347	-1.0%	1,206	-8.5%	409	-4.1%	1,426	-1.0%
	小計	1,457	-7.1%	4,486	-0.5%	1,457	-7.1%	4,621	-6.9%
集 合 系	低層	137	10.0%	943	12.0%	167	-6.2%	1,113	-10.9%
	中層	302	24.3%	1,949	16.9%	396	11.3%	2,521	9.7%
	小計	439	19.5%	2,892	15.3%	563	5.4%	3,634	2.4%
建築請負事業合計		1,879	8.5%	7,378	5.1%	2,019	-3.9%	8,255	-3.0%
その他*1		94	311.0%	10	100.0%	-	-	-	-
建築請負部門合計		1,973	12.4%	7,388	5.2%	2,019	-3.9%	8,255	-3.0%

\*1 一部分譲、ケア工事収入等。

## 住宅セグメント(4) 用途別売上高、受注高の状況②

2019年度予想 用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄:前年同期比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸 建 系	低層	2,225	2.8%	6,670	-0.8%	2,158	-5.8%	6,410	-6.5%
	中層	791	-4.4%	2,780	-11.1%	868	-3.5%	3,060	-2.4%
	小計	3,017	0.8%	9,450	-4.0%	3,026	-5.1%	9,470	-5.2%
集 合 系	低層	346	3.7%	2,410	5.1%	379	-5.6%	2,580	-7.6%
	中層	745	14.9%	4,930	11.0%	935	1.2%	5,840	0.9%
	小計	1,090	11.1%	7,340	9.0%	1,314	-0.9%	8,420	-1.9%
建築請負事業合計		4,107	3.3%	16,790	1.3%	4,340	-3.9%	17,890	-3.6%
その他*1		193	208.9%	20	100.0%	—	—	—	—
建築請負部門合計		4,300	6.5%	16,810	1.3%	4,340	-3.9%	17,890	-3.6%

\*1 一部分譲、ケア工事収入等。

# ヘルスケアセグメント(1)

(億円)

	売上高			
	18年度上期	19年度上期	増減額	増減率
ヘルスケアセグメント	1,545	1,676	131	8.5%
医薬・医療事業	684	701	17	2.5%
クリティカルケア事業	860	975	114	13.3%

	営業利益*1			
	18年度上期	19年度上期	増減額	増減率
ヘルスケアセグメント	220	259	39	17.7%
医薬・医療事業	106	140	33	31.4%
クリティカルケア事業	114	119	6	4.9%

## 営業利益:増益

(+) 医薬事業における固定費減少

(+) Resuscitation事業\*2における販売数量増加

## トピックス

- ・米国医療機器メーカーCardiac Science Corporationの買収を発表。(6月) 買収を完了。(8月)
- ・「テリボン 皮下注28.2  $\mu$ gオートインジェクター」の製造販売承認を取得。(9月)
- ・オーストリアバイオセーフティ試験受託サービス提供会社VirusSureを買収。(10月)

\*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

\*2 医療機関向け除細動器やAED(自動体外式除細動器)等、蘇生関連製品を扱うZOLLの事業区分。

## ヘルスケアセグメント(2)

### < 医薬・医療事業 売上高内訳 >

(億円)

		18年度		19年度	
		上期	年間	上期	年間予想
医薬事業	国内医薬	294	583	306	618
	その他	28	61	27	62
	計	322	645	333	680
医療事業		363	710	368	700
医薬・医療 計		684	1,355	701	1,380

### < 主要医薬品の国内売上高 >

(億円)

	18年度		19年度	
	上期	年間	上期	年間予想
テリボン	144	283	144	299
リコモジュリン	60	118	61	119
ケブザラ	3	13	19	44
フリバス	18	33	14	24
ブレディニン	16	30	14	24
エルシトニン	12	23	11	19
リクラスト	7	14	7	16

## ヘルスケアセグメント(3)

## ＜クリティカルケア事業 業績推移(USDルベース)＞

(百万USDル)

	18年度			19年度 上期	上期比較	
	上期	下期	年間		増減額	増減率
売上高(連結)	780	848	1,629	897	117	15.0%
事業利益	163	170	333	175	12	7.4%
のれん償却額	-37	-38	-75	-43	-6	
無形固定資産償却額等	-23	-24	-47	-22	1	
償却額合計	-60	-62	-122	-65	-5	
営業利益(連結)	103	108	211	110	7	6.5%

# ヘルスケアセグメント(4)

## < 医薬事業の主要医薬品の説明 >

	一般名	薬効・作用の分類	適応症	剤型
テリボン	テリパラチド酢酸塩	骨粗鬆症治療剤 (副甲状腺ホルモン: PTH)	骨折の危険性の高い 骨粗鬆症	注射剤
リクラスト	ゾレドロン酸水和物	骨粗鬆症治療剤	骨粗鬆症	注射剤
リコモジュリン	トロンボモデュリン アルファ(遺伝子組換え)	血液凝固阻止剤	DIC(汎発性血管内血液 凝固症)	注射剤
ケブザラ	サリルマブ(遺伝子組換え)	関節リウマチ治療剤	既存治療で効果不十分 な関節リウマチ	注射剤
フリバス	ナフトピジル	排尿障害改善剤	前立腺肥大症に伴う 排尿障害	錠剤
エルシトニン注20S エルシトニン注20S ディスポ	エルカトニン	骨粗鬆症治療剤	骨粗鬆症における疼痛	注射剤
ブレディニン	ミゾリビン	免疫抑制剤	関節リウマチ、腎移植、 ネフローゼ症候群、 ループス腎炎	錠剤

# ヘルスケアセグメント(5)

## <医薬事業の研究開発の状況>

		開発コード・剤型 (一般名)	薬効・分類	適応症	地域	自社/導入	備考
国内	承認	MN-10-T AI・注 (テリパラチド酢酸塩)	骨粗鬆症治療剤	骨折の危険性の高い 骨粗鬆症	日本	自社	剤型追加 用量追加
	フェーズⅢ	AK1820・注、カプセル (イサブコナゾニウム硫酸塩)	深在性真菌症 治療剤	深在性真菌症	日本	導入	
	フェーズⅡ	ART-123・注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	血液凝固阻止剤	化学療法誘発性 末梢神経障害	日本	自社	効能追加
海外	申請中	フリバス・錠 (ナフトピジル)	排尿障害改善剤	前立腺肥大症に伴う 排尿障害	中国	自社	
	フェーズⅢ	ART-123・注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	血液凝固阻止剤	凝固異常を伴う 重症敗血症	米国・欧州 他	自社	
		HE-69・錠 (ミゾリビン)	免疫抑制剤	ループス腎炎 ネフローゼ症候群	中国	自社	効能追加

探索・基礎研究

成熟化・高齢化社会の中で、健康で快適な生活を送りたいという人びとの願いに応えるために、整形外科や救急・集中治療などの領域を中心に「未だ有効な治療方法がない医療ニーズ(アンメットメディカルニーズ)」の解決に取り組んでいます。自社技術の絶えざる革新と、世界の優れた技術とのコラボレーションを積極的に推進し、世界に通用する新薬の創出を進めています。

# 特別損益

(億円)

	18年度上期	19年度上期	増減
投資有価証券売却益	68	90	22
固定資産売却益	3	4	2
特別利益	71	94	24
投資有価証券評価損	0	4	4
固定資産処分損	13	31	18
減損損失	2	1	-0
事業構造改善費用	7	3	-4
特別損失	22	39	17
特別損益	49	55	6



## セグメント別四半期売上高\*1推移

	18年度				19年度		(億円)
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	19年度 下期 予想
<b>マテリアルセグメント</b>	<b>2,802</b>	<b>2,979</b>	<b>3,113</b>	<b>2,869</b>	<b>2,714</b>	<b>2,889</b>	<b>5,788</b>
基盤マテリアル	977	1,078	1,010	932	843	883	1,744
パフォーマンスプロダクト*2	1,043	1,099	1,230	1,199	1,123	1,133	2,355
スペシャルティソリューション	767	815	863	763	722	858	1,710
マテリアル共通	15	-13	9	-26	26	15	-21
<b>住宅セグメント</b>	<b>1,287</b>	<b>1,700</b>	<b>1,481</b>	<b>2,129</b>	<b>1,446</b>	<b>1,889</b>	<b>3,936</b>
住宅*3	1,157	1,561	1,328	2,001	1,306	1,743	3,651
建材	130	139	154	128	140	145	284
<b>ヘルスケアセグメント</b>	<b>763</b>	<b>782</b>	<b>815</b>	<b>802</b>	<b>827</b>	<b>849</b>	<b>1,714</b>
医薬・医療	347	338	356	315	343	358	679
クリティカルケア	417	444	459	487	484	491	1,035
<b>その他</b>	<b>46</b>	<b>56</b>	<b>44</b>	<b>37</b>	<b>35</b>	<b>39</b>	<b>86</b>
<b>合 計</b>	<b>4,898</b>	<b>5,517</b>	<b>5,453</b>	<b>5,837</b>	<b>5,021</b>	<b>5,666</b>	<b>11,524</b>

\*1 2019年度より、マテリアルセグメントの事業別の開示区分を変更している。詳細は、P36の「開示区分の変更について」を参照。

\*2 2018年度第3四半期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「パフォーマンスプロダクト」事業に含めて開示している。

\*3 2018年度第4四半期より、2018年11月30日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Erickson Framing Operations LLC及びその連結子会社の業績を「住宅」事業に含めて開示している。

## セグメント別四半期営業利益\*1推移

	18年度				19年度		(億円)
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	19年度 下期 予想
マテリアルセグメント	349	372	343	232	259	310	501
基盤マテリアル	146	181	125	79	88	113	134
パフォーマンスプロダクツ*2	120	107	130	116	104	102	208
スペシャルティソリューション	92	97	102	38	54	95	156
マテリアル共通	-9	-13	-15	-1	13	-1	3
住宅セグメント	78	183	127	294	99	228	403
住宅*3	71	172	111	281	88	213	379
建材	8	11	19	9	13	15	23
ヘルスケアセグメント	123	97	121	77	126	133	161
医薬・医療	72	35	65	12	68	72	25
クリティカルケア	51	63	56	65	59	61	136
その他	6	6	4	8	3	8	9
消去又は全社	-76	-95	-70	-82	-74	-75	-161
合計	479	564	524	529	413	604	913

\*1 2019年度より、マテリアルセグメントの事業別の開示区分を変更している。詳細は、P36の「開示区分の変更について」を参照。尚、セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

\*2 2018年度第3四半期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「パフォーマンスプロダクツ」事業に含めて開示している。

\*3 2018年度第4四半期より、2018年11月30日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Erickson Framing Operations LLC及びその連結子会社の業績を「住宅」事業に含めて開示している。

(参考)2016-2017年度

## マテリアルセグメント新開示区分ベース\*1 四半期業績推移

&lt;売上高&gt;

(億円)

	16年度				17年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
<b>マテリアルセグメント</b>	<b>2,301</b>	<b>2,339</b>	<b>2,530</b>	<b>2,609</b>	<b>2,468</b>	<b>2,721</b>	<b>2,886</b>	<b>2,802</b>
基盤マテリアル	685	688	786	844	722	874	984	988
パフォーマンスプロダクツ	943	907	974	1,031	1,007	1,020	1,060	1,040
スペシャルティソリューション	676	725	781	752	734	827	837	774
マテリアル共通	-3	19	-11	-17	6	-0	5	0

&lt;営業利益\*2&gt;

(億円)

	16年度				17年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
<b>マテリアルセグメント</b>	<b>178</b>	<b>211</b>	<b>274</b>	<b>221</b>	<b>280</b>	<b>327</b>	<b>368</b>	<b>244</b>
基盤マテリアル	33	58	92	79	60	103	140	113
パフォーマンスプロダクツ	93	106	110	87	135	123	115	82
スペシャルティソリューション	49	59	82	66	90	106	114	63
マテリアル共通	3	-11	-9	-11	-5	-5	-1	-13

\*1 2019年度より、マテリアルセグメントの事業別の開示区分を変更している。詳細は、P36の「開示区分の変更について」を参照。

\*2 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

# 開示区分の変更について

2019年度より、マテリアルセグメントの事業別の開示区分を、従来の「繊維」「ケミカル」「エレクトロニクス」から、「基盤マテリアル」「パフォーマンスプロダクツ」「スペシャルティソリューション」「マテリアル共通」に変更する。

報告セグメント	事業別開示区分		
	(旧)		(新)
マテリアル	繊維	→	<b>基盤マテリアル</b> (旧「石油化学事業」)
	ケミカル (石油化学事業、 高機能ポリマー事業、 高機能マテリアルズ事業・消費財事業)		<b>パフォーマンスプロダクツ</b> (旧「繊維事業」、 旧「高機能ポリマー事業」、 旧「消費財事業」)
	エレクトロニクス (セパレータ事業、電子部品事業)		<b>スペシャルティソリューション</b> (旧「高機能マテリアルズ事業」、 旧「セパレータ事業」、 旧「電子部品事業」)
			<b>マテリアル共通</b>
住宅	変更なし		
ヘルスケア			
その他			
消去又は全社			

尚、当資料では、2018年度の実績について、上記変更を反映した数値を記載している。

# *Creating for Tomorrow*

昨日まで世界になかったものを。

私たち旭化成グループの使命。  
それは、いつの時代でも世界の人びとが“いのち”を育み、  
より豊かな“くらし”を実現できるよう、最善を尽くすこと。  
創業以来変わらぬ人類貢献への想いを胸に、  
次の時代へ大胆に伝えていくために一。  
私たちは、“昨日まで世界になかったものを”創造し続けます。

**AsahiKASEI**